

平成30年度 健康政策部当初予算のポイント

【基本的な考え方】

生涯を通じた県民の健康づくりを推進するとともに、県民が安心して医療を受けられる環境づくりに取り組むことで、住み慣れた地域で安心して暮らせる「日本一の健康長寿県」を目指す

一般会計当初予算額（人件費を除く）

平成30年度 35,618,959千円
平成29年度 36,181,271千円
対前年度比増減 △562,312千円（△1.6%）

特別会計当初予算額（人件費を除く）

国民健康保険事業特別会計
平成30年度 79,397,692千円（皆増）

予算の体系

壮年期の死亡率の改善

1,639百万円

- 健康教育の推進
 - ・学校等における健康教育・環境づくり
 - ・子どもの頃からの歯と口の健康づくり
- 「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の推進
 - ・健康づくりの県民運動「ヘルシー・高知家・プロジェクト」
 - ・高知家健康づくり支援薬局を活用した県民の健康づくり
 - ・たばこ・高血圧対策の推進
- がん予防の推進
 - ・がん検診の受診促進
 - ・ウイルス性肝炎対策の推進
- 血管病対策の推進
 - ・特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進
 - ・血管病の重症化予防対策の推進
 - ・歯周病予防による全身疾患対策の推進
- 疾病対策の推進
 - ・がん対策の推進
 - ・感染症対策の推進
 - ・難病等対策の推進



地域地域で安心して住み続けられる県づくり

一般会計28,709百万円 特別会計79,398百万円

- 病気になっても安心な地域での医療体制づくり
 - ・救急医療体制の確立
 - ・急性期医療体制の充実
 - ・在宅医療の推進
 - ・訪問看護サービスの充実
 - ・医薬品の適正使用等の推進
 - ・在宅歯科医療の推進
 - ・へき地医療の確保
 - ・医師の育成支援・人材確保施策の推進
 - ・高知家総合診療専門医の養成による医師不足地域への支援
 - ・看護職員の確保対策の推進
 - ・薬剤師確保対策の推進
 - ・医療安全対策等の推進
- 医療保険制度の安定的な運営
 - ・国民健康保険の安定的な運営と制度改革への的確な対応
 - ・後期高齢者医療制度の安定的な運営の推進



動物愛護の推進

85百万円

- ・不幸な犬や猫を減らす取組の充実
- ・（仮称）動物愛護センター設置に向けた検討

少子化対策の抜本強化

683百万円

- ライフステージの各段階に応じた取り組みのさらなる推進
 - ・母体管理の徹底と切れ目のない妊産婦ケアの充実
 - ・健やかな子どもの成長・発達への支援



県民の安全と安心の確保のための体制づくり

4,516百万円

- 南海トラフ地震等災害対策の推進
 - ・災害医療救護体制の整備
 - ・医療施設耐震化等の促進
 - ・保健衛生総合庁舎の耐震化
 - ・水道施設の耐震化
 - ・保健衛生の体制強化
- 健康危機管理対策等の推進
 - ・新型インフルエンザ対策の推進
 - ・医薬品等の安全対策の推進
 - ・水や食品の安全・安心の確保
 - ・生活衛生対策の推進



健康教育の推進

(1) 学校等における健康教育・環境づくり

- ★① 子どもの健康的な生活習慣支援事業 2,834千円
 - ・健康的な生活習慣の定着を図るため、授業等で副読本を活用した健康教育を実施
 - 新**・副読本を全面改定し、内容を充実
- ★② 食育推進事業費 2,577千円
 - 拡**・健康的な食習慣を家族全員で実践できるよう、ヘルスマイトによる児童への食育を通じた健康教育等の実施回数を拡充

「ヘルシー・高知家・プロジェクト」の推進

(1) 健康づくりの県民運動「ヘルシー・高知家・プロジェクト」

- ★ヘルシー・高知家・プロジェクト事業費 42,988千円
 - 拡**・県民の健康意識の更なる醸成と健康的な保健行動を促進するため、「高知家健康パスポートⅢ」及び「健康マイスター」認定制度を開始
 - 新**・日々の歩数の計測や血圧の記録をシールに交換できるようパスポートアプリを導入
 - 拡**・健康経営のツールとして健康パスポートの活用を促進



(2) 高知家健康づくり支援薬局を活用した県民の健康づくり

- 健康づくり・医薬連携推進事業費 5,060千円
 - ・高血圧や禁煙支援、特定健診やがん検診、乳幼児健診の受診勧奨等の取組の充実
 - ・あったかふれあいセンターや地域の健康まつりなどのお薬健康相談会の開催

疾病対策の推進

(1) 難病等対策の推進

- 難病相談支援センター事業 14,263千円
 - ・難病患者の療養生活に関する悩みや不安に対して、相談に応じ、必要な情報の提供及び助言などの支援を実施

がん予防の推進

(1) がん検診の受診促進

- がん検診受診促進事業費 43,864千円
 - ・がん検診の意義・重要性の周知のため、検診対象者への個別通知、未受診者への再勧奨など市町村が行う取組を支援
 - ・がん検診受診の利便性向上のため、市町村検診のセット化、個別検診化を支援

(2) ウイルス性肝炎対策の推進

- 肝炎対策事業費 94,743千円
 - ・肝炎患診療のネットワークを強化することで肝炎診療の質の向上を図るとともに、陽性者や家族への相談、市町村等に対する技術支援を実施

働き盛り世代の死亡率の改善

血管病対策の推進

(1) 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上対策の推進

- 健康づくり団体連携促進事業費 3,589千円
 - ・地域の健康づくり団体が連携して取り組む特定健診・がん検診の受診勧奨を支援
- 特定保健指導体制強化事業 684千円
 - ・高知県栄養士会における特定保健指導の実施体制構築に向けた取組を支援

★(2) 血管病の重症化予防対策の推進

- 保健事業費(診療報酬等データ分析システム開発委託料)【国保特別会計】 3,888千円
 - ・生活の質を大きく低下させる血管病(脳血管疾患・心疾患・糖尿病)の重症化を防ぐため、健診結果から治療が必要とされながら放置しているハイリスク者及び治療中断者への受診勧奨を実施
 - 新**・高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、糖尿病が重症化するリスクが高い方へ保険者とかかりつけ医が連携した保健指導を実施

「よさこい健康プラン21」の推進

(3) 歯周病予防による全身疾患対策の推進

- 歯周病対策事業費 9,579千円
 - ・早産等のリスクを軽減するため、妊婦を対象とした無料歯科健診を実施

病になっても安心な
地域での医療体制づくり

必要な医療を
受けられる
体制づくり

医師のキャリア
形成を支える
体制づくり

(1) 救急医療体制の確立

- ① 救急医療対策費 523,789千円
 - ・「こうち医療ネット」による地域住民、医療機関、消防機関を対象とした救急医療情報の提供
 - ・救急医療機関の適切な受診に向けた啓発
 - ・小児科救急勤務医師へ手当を支給する輪番病院に対する助成
 - ・小児救急患者のトリアージを担当する看護師を配置する輪番病院に対する助成
- 新** 救命救急センターの設備整備支援
- ② ドクターヘリ運航事業費 311,209千円
 - ・ドクターヘリの運航経費に対する助成
- 新** ドクターヘリ搭載医療機器の整備に対する助成



(2) 在宅医療の推進

- 地域包括ケアシステム構築事業費 43,924千円
 - ・病床機能分化促進のため、患者の病態に合った医療機関の空床状況を把握できるシステムを構築



(3) 訪問看護サービスの充実

- 訪問看護体制整備支援事業費 75,808千円
 - ・訪問看護ステーション連絡協議会を中心とした中山間地域等へ訪問看護師の派遣を行う仕組みを整備
 - ・訪問看護師の確保及び技術向上のための研修の実施



(4) 医薬品の適正使用等の推進

- ★①患者のための薬局ビジョン推進事業 5,058千円
 - 拡** 薬局・薬剤師が在宅医療・介護関係者と連携し、在宅患者に安全で安心な薬物療法を提供する取組を支援
- ★②薬事経済調査等委託事業 19,376千円
 - 医薬品適正使用推進事業委託料【国保特別会計】 10,550千円
 - 拡** ジェネリック医薬品の使用促進による患者負担等の軽減と医薬品の適正使用による安全な薬物療法の推進

(5) 在宅歯科医療の推進

- ★ 歯科衛生士確保対策推進事業費 9,540千円
 - 新** 歯科衛生士の地域偏在の是正と安定的な養成を図るため、歯科衛生士養成奨学貸付金制度を創設



(6) 医師の育成支援・人材確保施策の推進

- 医師確保対策事業費 711,262千円
 - ・医学生への奨学資金の貸与
 - ・高知大学医学部への家庭医療学講座の設置
 - ・県外の私立大学との連携による医師招へい

(7) 高知家総合診療専門医の養成による医師不足地域への支援

- ★ **新** 総合診療専門医研修費補助金 21,856千円

高知医療再生機構における取り組み

- ◇ 若手・中堅医師のキャリア形成支援
 - ・指導医の育成及び支援
 - ・若手医師のレベルアップ支援や後期研修医の確保及び資質向上支援
 - ・医学生・若手医師のフォローアップの充実
- 拡** 総合診療専門医の養成（再掲）
- ◇ 即戦力の医師確保対策
 - ・「こうちの医療RYOMA大使」の設置
 - ・高知医療再生機構による医師の派遣
 - ・赴任医師に対する研修修学金支援

(8) 看護職員の確保対策の推進

- 看護の人づくり事業費 390,647千円
 - ・看護職員の定着・資質向上を図るための研修の実施
 - ・看護師や助産師を目指す学生への奨学資金の貸与
 - ・看護学生等に対する就職説明会の開催
- 新** 助産師不足施設への助産師出向支援



(9) 薬剤師確保対策の支援

- 薬剤師確保対策事業費 796千円
 - ・薬学生等への就職情報提供や高校生への薬学進学セミナーの開催

医療保険制度の安定的な運営

(1) 国民健康保険の安定的な運営と制度改革への的確な対応

- ★ **新** 国民健康保険事業特別会計 79,397,692千円
 - ・平成30年度からの国保制度改革に伴い、国保財政の責任主体として特別会計を新設し、国保の安定的な運営を実施
 - 【※県繰入金（現在の県調整交付金） 4,172,488千円（上の内数）
一般会計から国保特会に繰り出して、市町村の保険給付費等の財源に充てる。】

(2) 後期高齢者医療制度の安定的な運営の推進

- 後期高齢者医療給付費負担金 11,185,126千円

少子化対策の抜本強化

683百万円

ライフステージの各段階に応じた取り組みのさらなる推進

(1) 母体管理の徹底と切れ目のない妊産婦ケアの充実

母体管理支援事業費 39,454千円

- ・市町村による子育て世代包括支援センターの設置等の取組や産前・産後ケアサービスの充実を支援
 - ・妊娠早期からのフォロー体制の強化
- ※厳しい環境にある子どもたちへの支援を含む。

安全・安心な
出産環境づくり
と母子保健の
基盤強化



(2) 健やかな子どもの成長・発達への支援

- ① 健やかな子どもの成長・発達支援事業費 4,554千円
- ・市町村による1歳6か月児・3歳児健診の受診促進の取組や未受診児等へのフォロー体制の定着を支援
- ② 思春期相談センター事業費 6,425千円
- ・塩見記念青少年プラザへの移転と併せて相談機能を強化
- ・女性の身体や妊娠に関する専門的な相談機能を付加

動物愛護の推進

85百万円

(1) 不幸な犬や猫を減らす取組の充実

★動物愛護推進事業費 85,028千円

- ・適正飼養の普及啓発及び譲渡動物の広報を強化するとともに、すべての譲渡動物に対して不妊去勢手術を実施
- ・猫の望まれない繁殖を防ぐために、メス猫の不妊手術費を支援

(2) (仮称)動物愛護センター設置に向けた検討



県民の安全と安心の確保のための体制づくり

4,516百万円

南海トラフ地震等災害対策の推進

(1) 災害医療救護体制の整備

★① 南海トラフ地震関連災害医療対策費 622,831千円

- ・災害時における医療救護活動を迅速かつ円滑に行うため、医療機関等が行う、施設・設備・備品の整備及びBCP策定等を支援
- ・市町村の災害医療担当者を対象として、医療救護所の運営方法や、EMISの操作方法などについての研修を実施
- ・地域の医師等を対象として、災害医療に関する知識や技術修得のための研修を実施
- ・前方展開型の医療救護活動を実現するため、地域ごとの行動計画の策定や災害医療に関する研修及び訓練を実施
- ・県内医師やDMAT等を参集拠点から地域へ搬送するための計画策定に向けた取組



② 在宅難病等患者及び人工透析患者災害支援事業費 1,294千円

- ・医療従事者の研修や、発災時の人工透析提供に向けた訓練を実施

(2) 医療施設耐震化等の促進

医療施設耐震化促進事業費 533,184千円

- ・医療機関が行う耐震整備に対する助成

(3) 保健衛生総合庁舎の耐震化

保健衛生総合庁舎整備事業費 1,732,567千円

- ・保健衛生総合庁舎の耐震化工事



(4) 水道施設の耐震化

★水道施設整備事業費 81,975千円

- ・水道施設の整備を促進するため、配水池の耐震化等の整備を支援
- ・水道施設の耐震化等の推進のため、「高知県水道ビジョン」を策定

(5) 保健衛生の体制強化

- ① 自然災害時保健活動強化事業 1,258千円
- ・「南海トラフ地震時保健活動ガイドラインver.2」を基に、市町村保健活動マニュアルの見直しを支援するとともに研修を実施
- ② 広域火葬体制整備事業費 521千円
- ・災害時の効率的な火葬体制の整備推進を図るため、地域モデル事業の支援、火葬場機能の精査及び広域火葬訓練・研修会を開催



健康危機管理対策等の推進

(1) 新型インフルエンザ対策の推進

新型インフルエンザ対策事業費 20,332千円

- ・外来協力医療機関や入院協力医療機関の資機材整備に対する助成
- ・抗インフルエンザウイルス薬の購入

(2) 水や食品の安全・安心の確保

- ① 食品関連施設衛生管理高度化支援事業費 5,789千円
- ・食品の衛生管理に関する認証制度を推進し、施設の衛生管理の高度化を支援
- ② 食品保健衛生費 38,314千円
- ・食品の監視指導、検査の実施

